

### 第29回国際地図学会議 (ICC2019) 39年ぶりに東京開催

7月15日（月）から20日（土）の6日間、第29回国際地図学会議（ICC2019）が日本科学未来館、国際交流館プラザ平成、テレコムセンター、東京都立産業技術研究センターの4会場を利用して開催されました。本会議は2015年に当財団と国内主催者が協力して誘致を成功させた会議で、開催までの間もハンズオン支援を行い成功に寄与してきました。

39年ぶりの日本開催となった同会議は、75の国と地域からおおよそ1,000名が参加し、現代社会における地図の活用やその在り方などについて議論が行われたほか、テレコムセンターで行われた地図展では世界中から集まった最新の地図作品の展示や子ども地図展が開催され多くの一般客も訪れました。

15日（月）の開会式には秋篠宮ご夫妻が出席され、その後に特設された会場で悠仁様もご一緒に各国の地図をご覧になるなどご家族で地図の展示を楽しまれました。

当財団では国際会議の開催支援プログラムとしてウェルカムデスクの設置、都内観光ツアーやパーティ会場におけるアトラクション提供を行ったほか、国際会議ボランティアの派遣やユニークベニューワンストップ窓口による会場手配や設営支援を行いました。大会終了後、組織委員会の森田喬委員長より当財団からの多面的な支援に対して御礼のお言葉をいただきました。

コンベンション事業部では今後も国際会議の誘致から開催まで主催者様を応援してまいります。

（コンベンション事業部）



### 東京ユニークベニューショーケースイベント第2回を 柴又帝釈天（題経寺）及び、参道商店街で開催！

今年度から新規事業としてスタートした東京ユニークベニューショーケースイベント。この事業は都内ユニークベニューの新しい活用方法の開発、活用促進に向けた各施設の意識啓発、ユニークベニューの魅力発信等を目的として今年度4回の実施を予定しています。



その第2回として10月10日（木）に葛飾区にある映画「男はつらいよ！」でおなじみの柴又帝釈天の境内及び、参道商店街を活用してショーケースイベントを開催しました。

在京大使館、海外商工会議所、外資系企業、上場企業、MICE 業界団体、国内外メディア等約300名をご招待し、「Tokyo Go Local」をテーマに柴又ならではのおもてなしを提供しました。帝釈天の境内でまずはオープニングアクトとして「木遣り、梯子乗り」を披露、小池都知事のごあいさつに続き、青木葛飾区長からのウェルカムスピーチを頂戴しました。鏡割りを行った後、地元の纏がゲストを先導し商店街へ移動してパーティーがスタート。今回のレセプションのために参道商店街の飲食店各店がそれぞれ工夫を凝らしたパーティー用のオリジナルメニューを開発して提供するなど、柴又らしさを残しつつ海外からのゲストにも柴又料理を楽しんでいただけるよう街全体での取り組みも行いました。また前回ご好評をいただいた、東京酒造組合と連携し蔵元のお酒を提供して東京をアピールする「酒 Bar」や、土に還る紙の食器「WASARA」を使用するなど環境への配慮は引き続き実施しました。ご来場いただいた参加者からは「地元を感じるととても楽しいイベントでした。」とのコメントもいただきました。

今後も、東京のユニークベニューの新しい活用方法をご提案できるよう、様々な趣向を凝らして開催する予定です。(コンベンション事業部)

### 新たな東京の魅力を 海外ミーティングプランナーへ提案



MIFAM

(ファミトリップ)を実施しました。

APACから招聘したファミトリップでは、リピーター率が高い東アジア・東南アジアのMPに対し、新たな東京の魅力の提案として、深大寺の視察、だるまの開眼及びそば打ち体験を実施しました。深大寺の歴史、施設について僧侶より英語で説明を受け、お護摩を体験後、今回特別にだるまの左目に梵字で「阿<sup>1</sup>」と入れていただきました。だるまは東京産の「多摩だるま」を使用し、東京でのビジネスがうまくいくように祈願しました。また、お昼はそば作りに挑戦し、その奥深さを実際に体験していただきました。

欧州と北米から招聘した東京と連携都市（沖縄及び石川）との周遊ファミトリップにおいては、伝統的な文化体験を求める欧州・北米のMPに対し、連携都市との差別化を意識し、神田明神の視察及び昇殿参拝、並びに浴衣の着付け体験を実施しました。昇殿参拝の際には宮司様より、神田明神の御祭神や神社の変遷、参拝の作法について直接お話いただき、東京の歴史及び文化に触れていただくと共に、神社という特別な空間を浴衣姿で歩くことで、東京の夏を感じ



都市間 FAM

ていただきました。

当財団では、12月及び1月にもファミトリップを予定しております。引き続きビジネスイベントの開催地として東京をPRしていくと共に、東京ならではのプログラムを開発してまいります。

\*1 「阿」：物事の始まりを意味する

(コンベンション事業部)

### 「MICE グローバル人材育成講座(実践)」 受付中!

当財団では、昨年に引き続き「MICE グローバル人材育成講座(実践)」を開講いたします。MICE 業務経験3年以上の人材を対象に、国際水準のノウハウをもつ国際団体と連携して海外講師を招聘し、座学講義及びディスカッションやグループワークを通し、MICE 誘致・開催や企画運営の実践的スキルを身に付けていただける内容となっております。

- ・国際会議：令和元年12月9日(月)・10日(火)
- ・企業系会議・報奨旅行：

令和2年1月21日(火)・22日(水)

- ・受講料：各30,000円

※詳細は財団運営ウェブサイト(BUSINESS EVENTS TOKYO <https://businesseventstokyo.org/ja/>)をご覧ください。

(コンベンション事業部)

### IMEX America (9月10日~12日) に 東京ブースを出展

米国最大の MICE 見本市である IMEX America (開催地：ラスベガス) にて、出展を行いました。過去最高の参加者数(14,000名)、出展社数(3,500団体以上)で、盛況な見本市となりました。当財団は、5団体の共同出展者と共に、隣接する TOKYO 2020 ブースと連携し、集客と商談を行いました。

会場で目立ったのは、MICE 業界のトレンドである SDGs (持続可能な開発目標)、サステナビリティへの取り組みです。プログラムや名札ストラップをリサイクル可能な素材で作成する、給水所を設けてペットボトルの利用を減らす等の工夫が見られました。

東京ブースでも、リサイクル可能な段ボール素材を使った椅子やテーブルを使用しました。



段ボール素材とはいえ丈夫な作りで、3日間使用しても何の問題もありませんでした。今後もイベント開催等の際にサステナビリティへの取り組みを意識したいと思います。

10周年となる来年の IMEX America でも引き続き出展を行う予定です。(コンベンション事業部)

## ● コンベンション誘致速報 ●

シーグラフアジア2021(SIGGRAPH Asia 2021)

【会期】2021年12月14日～12月17日

【参加予定者数】10,000名(うち海外より 2,400名)

【場所】東京国際フォーラム

第7回アジアオセアニアパーキンソン病・運動障害学会(AOPMC)

【会期】2021年3月18日～3月20日

【参加予定者数】1,200名(うち海外より 600名)

【場所】グランドニッコー東京台場

## Tokyo Luxury Authority (TLA) の発足および第1回会合の開催

当財団では、東京都と共にラグジュアリートラベル向けの観光コンテンツの提供やアレンジをする都内事業者を対象としたネットワーク組織、Tokyo Luxury Authority(TLA)を発足しました。TLAでは、都内事業者間の情報交換やビジネスマッチング等の促進を目的とした様々な活動を実施し、海外から東京にいらっしゃるラグジュアリートラベラーの受入環境を向上させ、更なる誘致に繋げていきます。



TLAの発足を広くご案内させていただくため、令和元年7月30日(火)に東京アメリカンクラブにて第1回

目となる全体会合を開催しました。今回の会合には、都内のラグジュアリーホテル、DMC、コンシェルジュ会社、商業施設、飲食店、アートギャラリー等、ラグジュアリートラベラー向けのサービスや商品等を提供される様々な業種の方々、94社121名もの皆様にお集まりいただきました。会合では、TLAの活動方針や今後の活動のご案内に加え、当財団と東京都がターゲットとするラグジュアリートラベラー像、令和2年2月に開催を予定しているConnections Tokyo等についてもご紹介させていただきました。また、ラグジュアリートラベル市場に知見の深いゲストをお招きしてパネルディスカッションも行いました。ゲストからは、ラグジュアリートラベル市場の傾向、国際的な動向やトレンド、ラグジュアリートラベラーを受け入れる側の姿勢や心構えなど、様々な内容をお話いただきました。会合の最後には、参加いただいた皆様同士のネットワークを深めていただくために交流会を開催し、大勢の皆さままで活発なネットワーキングが行われました。

今後TLAは、今回のような全体会合の開催に加え、各種ニュースレターの配信や、加盟メンバーを対象としたイベントやプロモーション活動を行っていく予定です。TLAへの加盟については、加盟基準や条件等について準備が整い次第、TLAのWEBサイト等でご案内させていただきます。

[www.tokyoluxuryauthority.jp](http://www.tokyoluxuryauthority.jp) (観光事業部)

## 中国現地における観光プロモーション実施報告

中国にて、令和元年8月30日(金)～9月2日(月)に広州で開催された旅行博『広東国際旅游産業博覧会2019(略称:CITIE 2019)』出展を主とした現地プロモーションを実施いたしました。

東京オリンピック・パラリンピック開催を来年に控えた今年度の、当財団で初めてとなる旅行博出展として、東京2020組織委員会によるPRコーナーをブース内に設け、4社の共同出展社様とも一丸となって、中国最大級の旅行博イベントで東京のPRを行いました。

ブースでは、オリジナルフォトスポットの設置や、Tokyoクイズ、けん玉パフォーマーによるステージ



等を実施し、3日間の合計で約19,380名が訪れ大盛況となりました。



また、旅行博出展に併せて、深圳・重慶の2都市において、現地旅行会社及びメディアを対象とした「東京観光セミナー」を開催し、最新の東京観光情報の提供や共同出展社様によるPR・商談会を行いました。

香港に近接する深圳では、現在勃発しているデモの影響による旅行出控えの懸念や、東京2020大会開催期における都内混雑対策等への関心が寄せられました。一方、商工業都市の重慶では、東京というDESTINATIONに対する興味が強く、最新スポット情報や、多摩・島しょ等のコンテンツに対する注目が感じられ、各都市による個性を実感できる有意義な機会となりました。

ビザ発給の促進が今後も予想される中国は、引き続き、訪都インバウンドにおける有力市場として注目し、より一層の魅力発信に努めてまいります。

(観光事業部)

## 「世界自然遺産を活用したプロモーション」開始

東京都及び当財団では、国内の世界自然遺産登録地を有する地方自治体（北海道、青森県、秋田県、鹿児島県）と連携し、そのブランドイメージを活用したプロモーションを開始致しました。

※日本の世界自然遺産：

知床（北海道）、白神山地（青森県・秋田県）、小笠原諸島（東京都）、屋久島（鹿児島県）

8月末に国内の4つの世界自然遺産の魅力をもつ Web サイトを開設し、国内外に発信しているほか、9月には都内で旅行商品造成を目的とする商談会を開催しました。

Webサイトは、特に「Adventure Traveler」と呼ばれる自然環境への高い意識を持ち、自然遺産での体験を楽しむ旅人をターゲットと設定しています。「Choose your Trip, Choose your Future.」をコンセプトに、「旅先選びが、その自然を守っていくことにつながる」というメッセージを込めて、世界自然遺産への旅の魅力、保護すべき自然に関する情報、各自然遺産における体験アクティビティ等の観光情報、宿泊やアクセス情報等を紹介しています。日本語・英語サイトがありますので、ぜひご活用下さい。

※ URL：

<https://world-natural-heritage.jp/en> (英語版)

<https://world-natural-heritage.jp> (日本語版)



また、商談会は、各自然遺産登録地から観光事業者や自治体等が一堂に会し、これらの地域に共通する「世界自然遺産」をテーマに、旅行会社等とのマッチングを行う商談会を通じて、各地への旅行者誘致促進を図るものです。

第1部では、DESTINATION・セミナーにて、各地域の代表が最新情報を紹介し、第2部では、商品造成に向けた個別商談会を実施し、観光事業者らが個々に情報を提供し、ネットワークづくりも行います。

去る9月19日（木）に、東京商談会を日本青年館ホテル（新宿区）にて行い、14社20部門の旅行会社等にご参加いただきました。なお、10月には大阪、11月には名古屋でも同様の商談会を実施致します。

当財団では引き続き各地方自治体と連携しながら、東京と各地域の魅力を発信し、誘客につなげる取り組みを行ってまいります。

(観光事業部・地域振興部)

## 第2回東京トラベルマート開催

当財団が主催となり株式会社オータパブリケーションズ（週刊ホテルレストラン）の共催のもと、第2回東京トラベルマートを



を8月30日（金）に開催しました。本トラベルマートは、旅行会社をバイヤーとして迎え、サプライヤーとして都内の宿泊・飲食関係の事業者から参加者を募り、ビジネスマッチング機会を提供する商談会で、第2回もマッチング率を高めるためサプライヤーの業種を絞って実施しました。国内・海外観光客からMICE向けまで、様々な分野の旅行会社にバイヤーとして参加いただき、計12社の商談ブースを設置しました。一方、サプライヤーとしては、宿泊・飲食計17社の事業者に参加いただき活発な商談が行われました。（地域振興部）

## 島しょ地域縁結び観光 PR 展開について

東京都と当財団では、島しょ地域への誘客のコンテンツの一つとして、「縁結び」



をテーマとして地域の魅力を紹介するWEBサイトを、20歳代から40歳代の女性に対する訴求力が高い『OZmall』（オズモール）とタイアップして制作し、広くPRしています。当サイトでは、東京諸島11島の島ごとの基本情報、縁結びスポット紹介の他、風水芸人や旅行の達人、フォトグラファーなどに縁結びプランナーとして旅行していただき、各々の得意とする目線からおすすめ記事を掲載、縁結びツアーの紹介を行い、島の新たな観光の魅力を発信しています。

今後もWEBサイトのコンテンツを充実させるとともに、OZmagzin10月12日（土）発売の11月号に

において、中綴じとして「幸せを呼ぶ東京の島」の添付を行うなど、引き続き島しょ地域縁結び観光に向けたPR活動を行ってまいります。

サイト URL：<http://www.ozmall.co.jp/especial/travel/14082/>

（地域振興部）

## 多摩・島しょ地域体験コンテンツの販売促進

多摩・島しょ地域への旅行者誘客に向け、地域ならではの豊かな自然や文化等の魅力的な資源を活用した体験コンテンツを、外国人旅行者向けと国内旅行者向けに各々開発及び商品化いたしました。

外国人旅行者向けに関しては、多くの外国人に訴求するよう、国内大手（月間200万PV）の体験予約サイトであるVoyaginにて、多摩・島しょ地域の特集ページを作成し、商品のPRを実施しています。

多摩地域では、多摩川でのカナディアンカヌーの体験など自然のフィールドを使ったアウトドア体験を中心に、文化体験や日本酒のテイスティングツアー等を紹介。

東京諸島においては竹芝からジェット船で行ける神津島を集中的にPR。アウトドアでは、「ダイビング」や「海釣り体験」「天上山ガイドツアー」等、島ならではの自然を経験できるアクティビティの紹介。文化体験としては島の季節に合わせた素材を使った「島料理づくり体験」、地元の浜辺で素材を集める「シーキャンドルづくり」等を紹介しています。

日本人向けには、日本最大級のレジャー総合情報サイト「asoview!」にて特集ページを作成し、同社の持つ体験コンテンツ作りのノウハウをフル活用して、東京の自然あふれる多摩・島しょ地域におけるさまざまな体験型アクティビティを開発し掲載し



ています。

ぜひご覧ください。

(地域振興部)

## 第17回東京シティガイド検定 ご案内



当財団では、東京を訪れる海外や国内からの旅行者に東京の魅力を紹介できる人材育成を目的とし、東京のご当地検定「東京シティガイド検定」を本年度も実施いたします。皆様のお申込をお待ちしております。

〈試験概要〉

試験実施日：12月8日（日）

会場：実践女子大学 渋谷キャンパス

申込期間：令和元年9月9日（月）～11月7日（木）

受験料：5,500円

(地域振興部)

## 第4回 TCVB ミーティング+ ビジネス交流会開催報告



令和元年9月12日（木）に、第4回 TCVB ミーティング「ロケ誘致はビジネスチャンス！～映画『おいしい家族』に

学ぶロケ誘致から観光振興・自社ビジネスへつなげるレシピ」をテーマとして六本木の HARD ROCK CAFE にて開催し、25団体・35名の方にご参加いただきました。

プログラムは3部構成で、第1部は当財団の東京ロケーションボックス担当課長の田中から、東京ロケーションボックスの活動やその目的、映像作品と様々なビジネスとのコラボ事例を紹介しました。第

2部では、9月20日（金）に公開を迎えた映画「おいしい家族」（監督・脚本：ふくだももこ 配給：日活）のプロデューサーと、ロケ地となった東京諸島：新島から FC 担当者をお招きし、ロケ誘致から映画完成までの取り組みや地元企業（商店）等とのタイアップ事例などをお話いただきました。また第3部として、同会場にて軽食をとりながらの、参加者交流の場を設けました。

(地域振興部)

## 東京観光デジタルパンフレットギャラリーを リニューアルオープンしました！

東京観光に役立つパンフレットを集めたウェブサイト「東京観光デジタルパンフレットギャラリー(TOKYO Brochures)」を、今月リニューアルオープンしました。(対応言語：日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語、その他)



新サイトでは、「東京トラベルガイド」などの総合案内パンフレットだけでなく、地元密着型の観光パンフレットを豊富に取り揃えました。特に、区市町村・観光協会からの掲載申込を原則無料化したことで、都内各地で発行されている魅力的な観光パンフレットが多数集まり、今後もさらに拡充予定です。これにより旅行者は信頼できる現地情報を、いつでもどこでも入手できるようになり、旅行計画を立てやすくなります。

その他にも、スマートフォン対応や検索機能強化などにより、更に利便性の高いサイトに生まれ変わっております。是非下記 URL からご覧いただき、皆さまの国内外への情報発信にお役立てください。

日本語トップページ：

<https://www.gotokyo.org/book/>

<掲載パンフレット募集中！>

当サイトへ掲載する観光パンフレットを引き続き募集しております。

・区市町村・観光協会

…原則無料で掲載

・区市町村・観光協会以外（民間企業を含む）

…有償で掲載

詳しい掲載条件やお申込方法については、サイト内の「掲載方法のご案内」(<https://www.gotokyo.org/book/guideline/>)をご覧ください。

（観光情報課）

## 「東京おみやげ」の新商品発表

アイコンとキャッチフレーズ「Tokyo Tokyo Old meets New」（以下「アイコン」という。）を活用し、東京の魅力を効果的に国内外へ発信するための取組を行っています。

その一環として取り組んでいる、民間事業者との共同開発によるアイコンを活用した外国人旅行者向けの「東京おみやげ」に、このたび新たな商品が加わりました。

各商品についての詳細は公式ページ（URL：<https://tokyotokyo.jp/ja/special/omiyage/>）に掲載しています。伝統的な工芸品から文房具、食料品など、東京旅行の思い出をもっと楽しくする「東京おみやげ」を是非ご覧ください。（観光情報課）



## 東京の魅力発信プロジェクトを実施しました！

アイコンとキャッチフレーズ「Tokyo Tokyo Old meets New」（以下「アイコン」という。）を活用し、民間事業者と連携して東京の持つ都市としての魅力を効果的に発信する「東京の魅力発信プロジェクト」を実施しています。このたび、採択プロジェクトのうち以下の2件を開催しました。

① 7月26日（金）～7月28日（日）

日比谷大江戸まつり

（採択事業者：特定非営利活動法人日本お祭り推進協会リアルジャパン'オン、於：日比谷公園）

② 8月31日（土）～9月1日（日）

Tokyo Big Bon Odori Festival 2019

（採択事業者：株式会社ノット、於：駒沢オリンピック記念公園）

これらのプロジェクトでは、アイコンが会場のいたるところに散りばめられ、多くの来場者の目に留まるよう効果的に活用されました。アイコンのコンセプトに沿って、江戸から続く伝統と最先端の文化が共存している東京の魅力を印象的に発信したイベントとなりました。詳しくは、今回の活動報告（URL：<https://tokyotokyo.jp/ja/action-report/>）をご参照ください。

他の採択プロジェクトは、年度内に随時実施する予定です。

今後も東京ブランドの発信に向けた取組を実施していきます。

（観光情報課）



## 役員人事のお知らせ

令和元年7月19日付で理事を選任

**選任** 村松 明典（東京都 産業労働局長）  
上野 正之（公益財団法人東京観光財団 常務理事）  
定保 英弥（一般社団法人日本ホテル協会 東京支部 支部長）

**辞任** 藤田 裕司（東京都 産業労働局長）  
高角 和道（公益財団法人東京観光財団 常務理事）  
小林 節（一般社団法人日本ホテル協会 東京支部 支部長）

**任期** 令和3年度開催の定時評議員会（令和2年度決算に関する定時評議員会）の終結の時まで

**理由** 理事の辞任に伴う新たな理事の選任

## 新 会 員 紹 介

### 株式会社 Banc

<http://banc.jp/>

事業内容：不動産仲介事業を中心に、ホテル事業、飲食店事業などを営んでおります。

### 株式会社 三扇堂

<https://www.sansendo.co.jp/>

事業内容：広告会社。プロモーション全般取り扱い。マーケティングから企画立案・実施まで。キャンペーン・イベント実施運営・Web広告等、国内外を問わず対応。インバウンド関連に実績多し。タイに支社あり。

### 株式会社 HATAGO

<https://hatago.tokyo/>

事業内容：HATAGO TRAVEL は世界中からの旅行者に東京でユニークな経験を提供します。私たちのビジョンは、他にないオリジナルのツアーを提供し、日本旅行を楽しむにしている人々のために楽しい思い出を作り出すことです。HATAGO チームがお客様を連れて街を探索し、日本の最も素晴らしい名所をご紹介します。

### 株式会社 ベティスミス

<http://betty.co.jp>

事業内容：～国産ジーンズ発祥の地・倉敷児島のものづくり～「世界に一本のオーダージーンズ」と、ボタン・リベット・革パッチをセレクトして、ボタン打ち機でカスタマイズする「ジーンズ作り体験」ができる東京、恵比寿工房にぜひ一度お越し下さい。

### 株式会社 交通新聞社

<https://www.kotsu.co.jp/>

事業内容：弊社は『旅の手帖』や『散歩の達人』等の旅行や街歩きを月刊誌を出版しております。観光情報の取り扱いをしており、多くの自治体さまや観光協会さまとお取引をさせていただいております。また、ご要望にあわせて観光パンフレットの制作や観光誘客を目的とした様々な企画をご提案させていただいております。

### 株式会社 ミキ・トラベル

事業内容：ヨーロッパへの日本人のアウトバウンド事業を50年以上展開するミキツアーリストのインバウンド事業を取り扱う子会社として設立。ヨーロッパ並びにアジア各地に拠点オフィスを構え、主にヨーロッパ各国の旅行会社と B2B ビジネスを通じ、訪日旅行客をサポート。米国、豪州にも事業を拡大中。また、自治体関連の海外（主にヨーロッパ）誘客プロモーション事業にも従事。現地旅行会社訪問、見本市出展、招請ツアー手配、などPRから送客までを一貫通貫で執り行っています。

### 東京ヤサカ観光バス 株式会社

<http://www.tokyo-yasakabus.jp/>

事業内容：弊社は貸切バス会社として、ヤサカグループの合言葉であります三つ葉のマーク「安全」「快適」「信頼」をお約束致します。東京・埼玉・神奈川を営業区域として、総台数157台を保有し、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、二階建て・トイレ付・リフト車等、多くの車種をご用意しております。

### 株式会社 東京流通センター

<https://www.trc-inc.co.jp>

事業内容：東京モノレール「流通センター」駅より徒歩1分のアクセス良好なイベント会場です。

1フロアで様々な規模のイベントに対応可能な「第一展示場」、1棟独立型の「第二展示場」、セミナー・講演会から控室まで様々な用途に対応可能な「会議室」の3つの施設をご利用いただけます。

### 株式会社 JMC

<https://www.jtb-jmc.co.jp/index.html>

事業内容：情報とテクノロジーをドメインとして、ホームページやコンテンツの作成や旅行関連情報の収集・提供、及びインバウンドに対応した多言語ツールなど、一歩先を行く提案型ソリューション事業を目指しています。

### ライナス 有限会社

<https://oubu.tokyo/>

事業内容：弊社は、3年間かけユニバーサルデザインのきもの（着物・帯）を独自で開発し特許を取得し「瞬着」という着物ブランドを提供し販売・レンタルしております。車いすの方から始まり全ての方が着る事が可能となっております。

### ●今後の事業予定●

第17回東京シティガイド検定

12月8日

### 【発行元】

公益財団法人 東京観光財団

〒162-0801 東京都新宿区山吹町346番地6 日新ビル

TEL: 03-5579-2680 FAX: 03-5579-2685

<https://www.tcvb.or.jp> E-mail: [tcvbinfo@tcvb.or.jp](mailto:tcvbinfo@tcvb.or.jp)

■本会報に関するお問合せ先	総務部 総務課 : TEL 03-5579-2680
■会報送付の追加、停止、送付先変更の連絡	<a href="mailto:memberinfo@tcvb.or.jp">memberinfo@tcvb.or.jp</a>